

感謝祭・クリスマスディナー

アメリカでは一年で一番の Dinner は何と言っても Thanksgiving Dinner (感謝祭ディナー) だ。この晚餐は 11 月第 4 木曜日で普通午後 3 時頃始まり、5 時頃集まった親戚や招待された友達がテーブルに付き、普通、家の主が食前の感謝の祈祷の後、食べ始める。7 時頃終わるが、家々の習慣によって多少の差がある。最近ではこの Dinner 準備が大変なので、レストランに予約を取って、家族や親戚が集まってそこで Thanksgiving Dinner を終わらせようとするのも多くなった。普通招待を受けると、家族単位、あるいは夫婦単位で行くが、あらかじめ家の主婦に問い合わせる一品が二品の料理、あるいは食後のデザートを持参する。多くの場合、ワインも持参する。

そもそもこの Thanksgiving Dinner は 17 世紀、ボストン近辺でピルグリム教徒がアメリカインディアンの助けで厳しい冬を過ごす事が出来たので、それに感謝して始めた晚餐会。七面鳥を食べ始めたのはかなり後の事である。大きさにもよるが七面鳥の肉塊をロースト (roast) するのに 8 時間ほどかかり、その準備のための時間を考慮すると主婦は大変な思いをする。最近では七面鳥の代わりにハムを食する家庭も増えて来ている。しかし 90% の主婦は七面鳥を食卓に出す。多分これは日本の大晦日晚餐に相当する。この日に実家に帰って晚餐にあずかろうとアメリカ全土から子供達や親戚が集まってくる。アメリカでは Thanksgiving Week が一年で最も交通機関が混雑する。



2007 年の感謝祭ディナーは家主のオー家に招待された。この時の主食はハム (中央) だった。

感謝祭が終わると、アメリカは一斉にクリスマスムードと化する。FM ラジオもこの日からクリスマス音楽を流し始める。クリスマス Dinner は Thanksgiving Dinner よりは大げさではないが普通クリスマス前日の 12 月 24 日にする。一般に家族だけの場合が多い。勿論七面鳥もメニューの一つになるが Thanksgiving Dinner で食べたばかりであるのでハム等にする家庭が多い。



2006 年 12 月 24 日。テーブルに並んだクリスマス料理。エビ、蟹の爪、ハムが主体であった。



Christmas Dinner の後はデザート・タイムです。ピカンパイ (Pecan Pie) を囲んでだんらんのひと時。